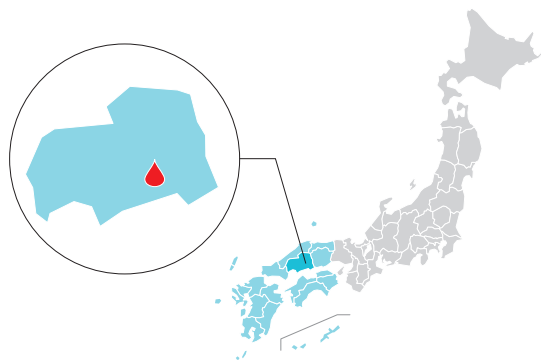


大羽谷川を住民の手でよみがえらせよう！

大羽谷川の水源および流域の整備・再生活動

団体名 **大羽谷川流域の環境を考える会**

主な活動地域 **広島県尾道市御調町丸河南大羽谷川流域**



目的

かつて美しい赤松林で松茸の産地だった山が今や、雑木に覆われ、全長3キロの水量豊かな河であった大羽谷川も、雑木に埋もれ河原には土砂が堆積している。これは地域住民の高齢化や生活の変化で、枝集めなど自然な整備活動が全くなかった結果である。当プロジェクトはこの荒れ果てた大羽谷川を地域住民の手で整備し、再生させる。参加者には活動を通して治山治水の大切さを感じてもらいたい。



ボランティアに参加しよう！

- ★水源から滝までの整備 2008年10月～2009年 3月
谷川・渓谷の整備
溪流沿いの林道の整備
谷川の橋の新設および架け替え(間伐材を利用)
- ★中流域の整備 2009年 4月～ 6月
- ★自然観察会・川原でのイベント開催 2009年 7月～ 9月

実施内容

ハイキングコースを基点に、大羽谷川に触れることができるスポットを整備したり、川を覆う雑木や倒木を取り除く。会は結成2年目だが、昨年は下流域の整備活動を実施することが出来た。今年度は中流域(約750m)・上流域(約650m)を中心に整備を進める。上流では大師堂までの参道を整備する。間伐材で橋をかけ、参道入り口には案内板を設置する。林道未舗装の中流域では重機を使って平坦に整備し、林道から川原へ降りる道、水辺で憩える場などを作る。全流域で雑木の伐採、草刈、渓谷の流木・倒木の除去を行う。1年後には自然観察会などを盛り込んで再生イベントを実施したい。



実施案を手書きしてくれるなど懇切丁寧な説明が行われた



藪などで近寄りにくいが溪流の水は澄んでいる

選考委員のひとこと

代表は町外出身者であり、地域の心を1つにまとめるには大変苦労されたと思う。彼の言葉、「大企業のTOTOがここに来てくれたことが何よりの我々の励み」には感動した。

TOTO 衛陶企画部 Kさん記



やっとたどり着いた大師堂で記念撮影